

2019年4月24日

千代診療所所長

千鳥橋病院院長

麻疹（はしか）感染拡大防止についてのお願い

千代診療所にて、麻疹と診断された患者さんが発生しました。

麻疹は、空気感染する病気なので、その患者さんと接触したと考えられる（または同じ空間にいたと考えられる）患者様やご家族の方には、感染する可能性があります。

接触した疑いがある患者様には、こちらからすでに電話連絡をして、必要な対応をとらせていただきました。

1. 麻疹（はしか）について

麻疹は、麻疹ウイルスによっておこる感染症です。

麻疹ウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播し、その感染力は非常に強いと言われています。免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

ワクチンを接種して、免疫をつけることで感染予防ができます。

- 潜伏期間：感染してから症状がでるまで 一般的には10日～12日くらい
- 症状：潜伏期間をすぎて、発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。
2～3日症状が続いた後、発疹が出現します。肺炎、中耳炎などを合併することもあります。
患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われています。
- 治療：麻疹ウイルスに対する抗ウイルス薬はありません。解熱剤や点滴などの対処療法が中心となります。

2. 感染する可能性がある受診日等についての情報

麻疹の診断を受けた患者の受診日および診療科

- ① 4/17 午前中 小児科
- ② 4/19 午前中 小児科および耳鼻科

上記時間に千代診療所に受診された患者様または付き添いの方で、発熱・発疹などの麻疹を疑うような症状が現れた場合は、下記にご連絡ください。

【連絡先】

平日 9:00～17:00

千鳥橋病院 感染対策室 092-641-2761